



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年10月29日

上場会社名 日東化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 5104 URL <http://www.nitto-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂下 尚彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部所管 (氏名) 楢野 卓也

TEL 0467-74-3111

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,670	31.9	24		15		18	
2020年3月期第2四半期	3,920	4.3	120	8.3	119	7.7	88	8.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	4.89	
2020年3月期第2四半期	23.10	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	5,810	2,811	48.4	732.72
2020年3月期	6,113	2,861	46.8	745.52

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 2,811百万円 2020年3月期 2,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		8.00	8.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,140	19.3	50	76.8	50	77.0	15	90.2	3.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	3,840,000 株	2020年3月期	3,840,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,468 株	2020年3月期	2,418 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	3,837,546 株	2020年3月期2Q	3,837,605 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により個人消費や企業活動が制限されたことから、厳しい状況で推移いたしました。また、海外においても、同感染症の収束見通しが立っていない中で米中間の通商問題への懸念や、米国大統領選挙の動向など、依然として先行きが極めて不透明な状況となっております。

当社におきましても、自動車関連を中心に、受注に大きな影響を及ぼし、緊急事態宣言の解除と政府の政策により、経済活動にも回復の動きがみられるものの、今後の国内外の感染動向による影響に留意が必要な状況となっております。

このような環境下、売上高につきましては、受注の減少等により前年同期比減収となりました。また、利益面におきましても、固定費の削減や原価低減に努めましたが、販売の減少影響により前年同期比減益となりました。

以上の結果、当期の業績は、売上高2,670百万円（前年同期比31.9%減）、営業損失24百万円（前年同期は120百万円の営業利益）、経常損失15百万円（前年同期は119百万円の経常利益）、四半期純損失18百万円（前年同期は88百万円の四半期純利益）となりました。

（セグメント別の状況）

（コンパウンド事業）

新型コロナウイルス感染拡大の影響による厳しい状況が続く中、導電性樹脂ECXの受注は堅調に推移したものの、ゴムコンパウンド、高機能樹脂コンパウンドにおいては、自動車関連を中心に受注が大幅に減少し、前年同期を下回る売上高となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期を1,146百万円下回る1,988百万円（前年同期比36.6%減）となりました。

（ゴム加工事業）

成形品における軌道関連での受注については、厳しい環境下でありながらも堅調に推移しましたが、ゴムシートにおける自動車関連での受注が減少したことにより、前年同期を下回る売上高となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期を103百万円下回る670百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は5,810百万円となり、前期末に比べ303百万円減少しました。流動資産は、主に売上債権が減少したことにより、前期末に比べ281百万円減少しました。固定資産は、主に設備投資額の減少により、前期末に比べ21百万円減少しました。

負債は2,998百万円と、前期末に比べ253百万円減少しました。流動負債は、主に営業買入債務が減少したことにより、前期末に比べ299百万円減少しました。固定負債につきましては、主に借入を行ったことにより、前期末に比べ45百万円増加しました。

純資産は2,811百万円と、前期末に比べ49百万円減少しました。これは配当金の支払い及び当第2四半期累計期間における四半期純損失によるものです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、261百万円の収入となり、前年同期に対し171百万円の収入増となりました。これは主に、売上債権の減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは82百万円の支出となり、前年同期に対し27百万円の支出減となりました。これは主に、設備投資の支払い額の減少によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、107百万円の収入となり、前年同期に対し206百万円の収入増となりました。これは主に、借入を行ったことによるものであります。

以上の結果、当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は437百万円となり、前年同期末に比べて329百万円の増加となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年7月30日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	151	437
受取手形及び売掛金	2,132	1,563
商品及び製品	343	340
仕掛品	131	114
原材料及び貯蔵品	183	193
その他	74	86
流動資産合計	3,017	2,736
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	548	541
機械及び装置（純額）	650	665
土地	1,575	1,575
建設仮勘定	51	41
その他（純額）	156	144
有形固定資産合計	2,982	2,968
無形固定資産		
その他	27	19
無形固定資産合計	27	19
投資その他の資産		
投資有価証券	20	21
関係会社株式	16	16
繰延税金資産	46	46
その他	1	1
投資その他の資産合計	85	85
固定資産合計	3,095	3,073
資産合計	6,113	5,810
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,126	806
短期借入金	1,300	1,390
1年内返済予定の長期借入金	10	20
リース債務	2	2
未払法人税等	31	8
賞与引当金	68	55
役員退職慰労引当金	25	-
その他	270	252
流動負債合計	2,835	2,536
固定負債		
長期借入金	-	40
リース債務	8	7
退職給付引当金	399	404
役員退職慰労引当金	-	2
資産除去債務	7	7
固定負債合計	416	461
負債合計	3,252	2,998

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920	1,920
資本剰余金	0	0
利益剰余金	944	894
自己株式	△2	△2
株主資本合計	2,861	2,812
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
評価・換算差額等合計	△0	△0
純資産合計	2,861	2,811
負債純資産合計	6,113	5,810

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,920	2,670
売上原価	3,461	2,418
売上総利益	458	252
販売費及び一般管理費	338	276
営業利益又は営業損失(△)	120	△24
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	3
保険差益	-	8
その他	0	9
営業外収益合計	3	22
営業外費用		
支払利息	4	4
その他	0	9
営業外費用合計	4	13
経常利益又は経常損失(△)	119	△15
特別損失		
固定資産除却損	2	1
特別損失合計	2	1
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	116	△17
法人税、住民税及び事業税	20	1
法人税等調整額	7	0
法人税等合計	27	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	88	△18

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	116	△17
減価償却費	122	123
固定資産除却損	2	1
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7	4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2	△23
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5	△12
受取利息及び受取配当金	△3	△3
支払利息	4	4
売上債権の増減額 (△は増加)	96	569
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△0	10
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	9	△10
仕入債務の増減額 (△は減少)	△185	△319
未払費用の増減額 (△は減少)	△11	△12
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△43	△31
その他	—	△9
小計	105	272
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△4	△4
法人税等の支払額	△14	△20
その他	—	9
営業活動によるキャッシュ・フロー	89	261
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△108	△82
無形固定資産の取得による支出	△0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△109	△82
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△38	△30
長期借入れによる収入	—	60
長期借入金の返済による支出	△10	△10
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50	90
リース債務の返済による支出	—	△1
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98	107
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△118	286
現金及び現金同等物の期首残高	226	151
現金及び現金同等物の四半期末残高	108	437

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。